

中期経営計画

2024年4月～2027年3月

「**‘わくわく’**の花咲くプラン」



中期経営計画 「‘わくわく’の花咲くプラン」 (2024年度～2026年度)

3年後のだいしん

地域に感動をもたらす信用金庫

取組みモットー

変化こそ最大のチャンス、新しい可能性を見つけて実行する

基本戦略1

最適なソリューション

×

伴走支援

- ◆ 地域に合った自主創造の取組み
- ◆ 個々に応じた事業課題の解決
- ◆ ライフコンサルティングの強化

目標

地域課題解決への
更なる迅速化

基本戦略2

人財の育成

×

能力発揮

- ◆ チームで働ける人財の育成
- ◆ 働き続けたい制度づくり
- ◆ 能力が発揮できる機会の提供

目標

人財育成投資の拡充

基本戦略3

安定した経営基盤

×

業務改革

- ◆ 環境や社会への貢献
- ◆ 不断の業務改革とPDCA強化
- ◆ リスクマネジメントの高度化

目標

抜本的な業務改革の実現

1. 地域に合った自主創造の取組み

～地域/お客様をよく知り 地域課題を解決するために～

- 地域・お客様に喜ばれる取組み
- 誰もやっていない新たな取組みにチャレンジ
- 若手職員が自主的に関わりたくなる取組み
- 全員で積極的にアイデアを出し合う
- 継続的な取組みをさらに進歩させる
- 地域を巻き込んだ大きな取組み

2. 個々に応じた事業課題の解決

～お客様の優位性を見つけ 伴に価値を高めるために～

- お客様を伴走支援し、だいしんファンを作る
- 創業支援やビジコンで地域事業者を増やす
- 雇用・人材支援による人手不足を解消
- 事業承継・M&A・廃業支援による持続的な成長支援
- 活性化協議会との連携や経営改善支援
- 海外進出・販路開拓のサポート
- DX・デジタル化への取組みを後押し
- 省エネや脱炭素化への理解を支援

3. ライフコンサルティングの強化

～お客様との繋がりを強くし 喜ばれるサービスを提供するために～

- コンサルティング人員の創出
- データを活用した最適なタイミングでの提案
- お客様のライフプランに応えられる商品を提供
- 来店不要の相談をもっと便利で使いやすく
- ライフプランに沿った継続的なフォロー
- コンサルティングノウハウの共有

地域課題解決
への更なる
迅速化





1. チームで働ける人財の育成

～従来のカタチに捉われない 新しいカタチを創造するために～

- 内部・外部を含め必要な研修に積極投資
- 「Dチャレ」のコンテンツ充実
- 学びたい資格・リスキリングに取組みやすい制度設計
- 外部出向により他業種の知識を蓄積
- 全員が係の垣根を越えた仕事をする取組み
- 男女関係なく仕事の領域を広げて活躍できるよう育成

2. 働き続けたい制度づくり

～役職員のモチベーションとエンゲージメント向上のために～

- 健康経営のさらなる前進とホワイト500の継続
- 職員満足度調査（ESサーベイ）を活用した職場環境改善
- リモートワークやワークライフバランスに応じた柔軟な働き方
- キャリアプランの多様化とキャリア形成の支援
- 退職者復職制度への理解・積極利用
- 金庫を通じて得られる多くの体験やイベント

3. 能力が発揮できる機会の提供

～個々のスキルや経験を最大限に活かし

みんなで目標を達成するために～

- 得意なこと・できることを踏まえた対話による配置
- 庫内インターンシップによる機会の提供
- それぞれが金庫に求める価値観や環境に応じた配属
- 意見や相談ができる機会や場所の提供
- 若手職員が主体となってチームで取組める企画づくり
- 小さくても成功体験を体現し認め合う職場作り

人財育成投資の拡充

1. 環境や社会への貢献



2. 不断の業務改革とPDCA強化



3. リスクマネジメントの高度化



～地域への貢献力を高め
なくてはならない存在になるために～

～外部環境の変化に対応できる
新しい職場をつくるために～

～複雑化するリスクに適切に
対応できる態勢を築くために～

- 花咲かしんきん、アドプトロードへの
継続的な取組み推進
- SDG s の取組みを後押しする商品・
サービスの取り扱い
- 環境に配慮した新本館の
地域交流拠点としての整備
- 社会課題の解決に向けた
店舗・店舗跡地の有効活用
- 地域社会と連携した防災体制の整備
- 明日を担う子供たちへの
体験と学ぶ機会の提供

- 各種施策の効果検証（C）と
改善（A）の取組み強化
- 営業店事務の本部集中化を実現
- ペーパーレスの全部店への展開
- 考える店舗経営の実践
- 生成AIの導入による業務効率化
- WEB・アプリ取引等の浸透の推進
- 金利上昇に向けた
個社別採算管理の高度化
- データ活用による新しい業務推進
- 外部専門家の活用

- 不正・不祥事防止などの
コンプライアンス態勢の強化
- AML/CFT対策の高度化
- バーゼルⅢ最終化に向けた対応
- BCPの適時適切な見直しと訓練実施
- 許容できる範囲内でリスクをとる
適切な信用リスク管理
- 安定的かつ継続的な有価証券運用
- 複雑化するサイバー攻撃への正しい理解
とネットリテラシーの向上

抜本的な業務改革の実現

